

岡山市の子どもの医療費無料化拡大を 県内で中学生から有料なのは岡山市だけ!

全国では

通院医療費を18歳まで助成
2013年157自治体

69.4%の
自治体で助成

↳2023年1209自治体

県レベルでは、福島県、東京都、群馬県、静岡県、
鳥取県、奈良県（一部負担あり）で助成拡充

県内では

岡山市では、2024年1月から中学生・高校生の通院医療費は自己負担1割に拡充されました。しかし現在、県下では、岡山市以外の26市町村で中学生まで無料になっています。岡山市市民意識調査（2023年度）では、「子育て支援、児童福祉の充実」の重要度がとても高くなっています。



18歳まで無料	23市町村
中学生まで無料	倉敷市、総社市、笠岡市
中学生から有料	岡山市

あと約3億円で
高校生まで通院
も無料に!



今、生活に必要なものが全て値上がりしている中、せめて子どもたちが安心して病院に行けるように無料化を岡山市に望みます。

子どもの医療費無料化をすすめる岡山の会

連絡先

新日本婦人の会岡山支部

岡山市北区下伊福西町 1-53

TEL(086)239-1052

岡山医療生活協同組合健康まちづくりセンター

岡山市中区赤坂本町 2-20

TEL(086)271-7880

岡山市社会保障推進協議会

岡山市北区春日町 5-6 勤労者福祉センター 3F
県労おかやま内

TEL(086)234-2041

岡山市長 大森雅夫 様

子どもの医療費（通院） 無料化を18歳まで拡大してください

子どもの医療費助成制度について、岡山市は、2024年1月から通院医療費について小学生は無料、中高生は1割負担など拡充しました。市民の願いが前進したことを喜んでいます。

一方、岡山県内では、27市町村のうち23市町村が18歳まで完全無料、3市が中学校卒業まで完全無料です。唯一、岡山市だけが中学生から通院が有料です。

物価高騰がまだ続いています。特に食料品や生活必需品の値上げは、子育て家庭に重い負担となっています。医療費の自己負担があることで、受診をためらう家庭があります。

子どもの生活や命に重大な影響を及ぼす医療が、経済的な状況によって左右されてはなりません。自己負担があることで医療機関にかかれない家庭があります。私たちは、窓口での自己負担をなくし、いつでも医療を受けられ、安心して子育てができる岡山市をめざして次のことをお願いします。

【要請項目】

一、子どもの医療費（通院）無料化を18歳まで拡大してください。

名 前	住 所

(住所・名前など個人情報 は 目的 以外には使用しません。)

子どもの医療費無料化をすすめる岡山の会

連絡先：岡山市社会保障推進協議会
〒700-0905 岡山市北区春日町5-6 勤労者福祉センター3F 県労おかやま内 ☎086-234-2041
取扱団体：